

応用生物科学研究科 農芸化学専攻

博士前期課程

教育研究上の目的

農芸化学専攻博士前期課程は、実学主義の理念を基に、人類の生活に関わる課題を食料、環境、健康の観点から農芸化学的アプローチにより解決する能力を修得させることを教育研究上の目的とする。

養成する人材像

食料、環境、健康の観点からの研究課題に対して、基礎・応用の両面から研究遂行能力を修得できる教育研究体制のもと、幅広い分野を対象にできる科学的解析能力、論理的展開能力を備えた人材を養成する。

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

農芸化学専攻博士前期課程では、人類の生活に関わる課題を農芸化学的アプローチにより解決するための科学的解析能力、論理的展開能力を備える人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し修士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に修士の学位を授与する。

- ① 農芸化学に関する幅広い基礎知識と研究能力を有している。
- ② 得られた研究成果を自ら解析し、応用できる能力を有している。
- ③ 英語論文などから情報を的確に得て、応用できる能力を有している。
- ④ 学会発表などにより研究成果を伝えることのできる能力を有している。

履修方法

必修科目 26 単位、選択必修科目 2 単位（特論科目の中から主たる研究領域を選択）、選択科目 2 単位以上の合計 30 単位を修得すること。

博士前期課程

記号・略称は p.26、研究科共通科目は p.27 を参照してください。

科目区分	科目コード	科 目 名	単位	配当年次	必修選択	教職	担 当 教 員						
専攻基礎科目	MS41201	研 究 倫 理	2	1後	必		◎ 農学博士 犬 伏 和 之 教授 ◎ 博士(薬学) 井 上 順 教授 ◎ 博士(獣医学) 梶 川 揚 教授 ◎ 博士(農学) 加 藤 拓 教授 ◎ 博士(農学) 須 恵 雅 教授 ◎ 博士(農芸化学) 辻 井 政 教授 ◎ 博士(農芸化学) 野 口 弘 教授 ◎ 博士(農学) 樋 口 智 教授 ◎ 博士(農学) 松 島 芳 教授 ◎ 農学博士 村 田 常 教授 ◎ 博士(農芸化学) 山 本 司 教授 ◎ 博士(農学) 横 田 治 教授						
	MS41202	論 文 英 語	2	1前	必		Schultz Jeffrey	非常勤講師					

科目区分		科目コード	科 目 名	単位	配当年次	必修選択	教職	担 当 教 員						
専攻科目	基礎科目	MS41203	プレゼンテーション法	2	1前	必		○ 農学博士 ○ 博士(薬学) ○ 博士(獣医学) ○ 博士(農学) ○ 博士(農学) ○ 博士(農芸化学) ○ 博士(農芸化学) ○ 博士(農芸化学) ○ 農学博士 ○ 博士(農芸化学) ○ 博士(農芸化学)	犬井 梶 加須 須辺 野口 樋 松 島 山村 山横	伏上 川藤 藤惠 惠井 口口 樋松 松島 田島 田本 田横	和 揚 拓 之 弘子 智恭 芳容 祐健 和 揚 拓 之 弘子 智恭 芳容 祐健	之順申拓之政弘子隆常司治 順申拓之政弘子隆常司治 順申拓之政弘子隆常司治 順申拓之政弘子隆常司治 順申拓之政弘子隆常司治 順申拓之政弘子隆常司治 順申拓之政弘子隆常司治 順申拓之政弘子隆常司治 順申拓之政弘子隆常司治 順申拓之政弘子隆常司治	教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授	
		MS41204	生体機能化学Ⅰ	2	1前	必	必	○ 農学博士 ○ 博士(薬学) ○ 博士(獣医学) ○ 博士(農学) ○ 博士(農芸化学) ○ 博士(農芸化学) ○ 博士(農芸化学) ○ 博士(農芸化学) ○ 農学博士 ○ 博士(農芸化学) ○ 博士(農芸化学)	犬井 梶 加須 須辺 野口 樋松 松島 田島 山村 山横	伏上 川藤 藤惠 惠井 口口 樋松 松島 田島 田本 田横	和 揚 拓 之 弘子 智恭 芳容 祐健 和 揚 拓 之 弘子 智恭 芳容 祐健	教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授		
		MS41205	生体機能化学Ⅱ	2	1後	必	必	○ 農学博士 ○ 博士(薬学) ○ 博士(獣医学) ○ 博士(農学) ○ 博士(農芸化学) ○ 博士(農芸化学) ○ 博士(農芸化学) ○ 博士(農芸化学) ○ 農学博士 ○ 博士(農芸化学) ○ 博士(農芸化学)	犬井 梶 加須 須辺 野口 樋松 松島 田島 山村 山横	伏上 川藤 藤惠 惠井 口口 樋松 松島 田島 田本 田横	和 揚 拓 之 弘子 智恭 芳容 祐健 和 揚 拓 之 弘子 智恭 芳容 祐健	教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授		
		MS41301	環境科学	2	1前	選	選	○ 農学博士 ○ 博士(農学) ○ 博士(農学) ○ 博士(農学) ○ 博士(農学)	犬加 加藤 須恵 樋口 松島	伏藤 藤惠 恵口 樋松 島	和 拓 之 子 隆	教授 教授 教授 教授 教授		
		MS41302	遺伝子工学	2	1後	選	選	○ 博士(薬学) ○ 博士(獣医学) ○ 博士(農芸化学) ○ 博士(農芸化学) ○ 博士(農芸化学) ○ 博士(農芸化学)	井梶 梶辺 辺野 野山 山横	上川 川井 井口 口本 本田	順申政弘司治 申政弘司治 智祐司治 祐司治 健司治	教授 教授 教授 教授 教授		
	特論科目	MS41501	土壤肥料学特論	2	1前	選必	選	○ 農学博士 ○ 博士(農学)	犬加	伏藤	和拓	教授 教授		
		MS41502	植物生産化学特論	2	1前	選必	選	○ 博士(農学)	樋口	恭子	申治	教授		
		MS41503	応用微生物学特論	2	1前	選必	選	○ 博士(獣医学) ○ 博士(農芸化学)	梶川 川横	揚申 申治	和治 治	教授 教授		

科目区分		科目コード	科 目 名	単位	配当年次	必修選択	教職	担当教員						
専攻科目	特論科目	MS41504	食料資源理化学特論	2	1 前	選必	選	○ 博士(農芸化学) 辻井 良政 ○ 博士(農芸化学) 野口 智弘 ○ 農学博士 村田 容常	教授 教授 教授	教授 教授 教授	教授 教授 教授	教授 教授 教授	教授 教授 教授	教授 教授 教授
		MS41505	生物有機化学特論	2	1 前	選必	選	○ 博士(農学) 須恵 雅之 ○ 博士(農学) 松島 芳隆	教授 教授	教授 教授	教授 教授	教授 教授	教授 教授	教授 教授
		MS41506	栄養・生化学特論	2	1 前	選必	選	○ 博士(薬学) 井上 順祐 ○ 博士(農芸化学) 山本 司祐	教授 教授	教授 教授	教授 教授	教授 教授	教授 教授	教授 教授
研究科目		MS41101	農芸化学特別演習I	2	1 前	必	必	○ 農学博士 犬伏 和之 ○ 博士(薬学) 井上 順申	教授 教授	教授 教授	教授 教授	教授 教授	教授 教授	教授 教授
		MS41102	農芸化学特別演習II	2	1 後	必	必	○ 博士(獣医学) 梶川 揚拓	教授	教授	教授	教授	教授	教授
		MS41103	農芸化学特別演習III	2	2 前	必	必	○ 博士(農学) 加藤 雅良 ○ 博士(農芸化学) 須恵 良智	教授 教授	教授 教授	教授 教授	教授 教授	教授 教授	教授 教授
		MS41104	農芸化学特別演習IV	2	2 後	必	必	○ 博士(農芸化学) 辻井 弘子 ○ 博士(農芸化学) 野口 恒子	教授 教授	教授 教授	教授 教授	教授 教授	教授 教授	教授 教授
		MS41105	農芸化学特別実験I	2	1 前	必	必	○ 博士(農芸化学) 野口 順子 ○ 博士(農芸化学) 松島 隆子	教授 教授	教授 教授	教授 教授	教授 教授	教授 教授	教授 教授
		MS41106	農芸化学特別実験II	2	1 後	必	必	○ 博士(農芸化学) 村田 容常 ○ 博士(農芸化学) 山本 祐司	教授 教授	教授 教授	教授 教授	教授 教授	教授 教授	教授 教授
		MS41107	農芸化学特別実験III	2	2 前	必	必	○ 博士(農芸化学) 横田 健治 ○ 博士(農芸化学) 辻井 良政	教授 教授	教授 教授	教授 教授	教授 教授	教授 教授	教授 教授
		MS41108	農芸化学特別実験IV	2	2 後	必	必	○ 博士(農芸化学) 井上 順祐 ○ 博士(農芸化学) 野口 恒子	教授 教授	教授 教授	教授 教授	教授 教授	教授 教授	教授 教授

博士後期課程

教育研究上の目的

農芸化学専攻博士後期課程は、実学主義の理念を基に、農業を基礎とした人類の生活に関わる課題を食料、環境、健康の観点から農芸化学的アプローチにより独自に解決、公表し、世に問う能力を修得させることを教育研究上の目的とする。

養成する人材像

食料・健康・環境に関わる研究課題に対して、農芸化学を基盤とした高度な専門性を持ち、国際化し多様化する社会情勢の変化に柔軟かつ的確に対応できる幅広い知識と判断力を有した研究者と高度専門職業人を養成する。

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

農芸化学専攻博士後期課程では、人類の生活に関わる課題に対し、農芸化学を基盤とした高度な専門性を持ち、国際化し多様化する社会情勢の変化に柔軟かつ的確に対応できる幅広い知識と判断力を有した研究者や高度専門職業人たる人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し、博士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に博士の学位を授与する。

- ① 農芸化学に関する高度な専門知識と研究能力を有している。
- ② 高度な論文作成能力を有し、その研究成果をもとに国際社会に貢献できる。
- ③ 研究者、高度専門職業人の指導、育成に貢献できる。
- ④ 自ら研究課題を開拓し、独創的な研究を遂行できる。

履修方法

必修科目 15 単位、選択必修科目 2 単位（特論科目の中から主たる研究領域を選択）の合計 17 単位以上を修得すること。

※研究科共通科目に必修科目があるため、必ず履修すること（p.27 参照）

博士後期課程

記号・略称は p.26、研究科共通科目は p.27 を参照してください。

科目区分	科目コード	科 目 名	単位	配当年次	必修選択	担当教員											
基礎科目	DS41201	論文英語作成	2	1後	必	○ 農学博士	犬	伏	和	之	順	申	拓	之	順	申	治
						○ 博士(薬学)	井	上	揚	申	申	申	申	政	弘	子	常
						○ 博士(獣医学)	梶	川	雅	之	之	之	之	須	子	隆	司
						○ 博士(農学)	加	藤	良	弘	弘	弘	弘	辻	子	常	司
						○ 博士(農学)	須	惠	智	子	子	子	子	野	恭	芳	祐
						○ 博士(農芸化学)	辻	井	口	口	口	口	口	樋	島	田	容
						○ 博士(農芸化学)	野	口	樋	島	島	島	島	松	芳	祐	健
						○ 博士(農芸化学)	樋	村	松	田	田	田	田	山	本	祐	健
						○ 農学博士	村	田	島	本	本	本	本	山	田	容	祐
						○ 博士(農芸化学)	山	本	山	本	本	本	本	横	田	祐	健
専攻科目	DS41501	土壤肥料学後期特論	2	1前	選必	○ 農学博士	犬	伏	和	之	順	申	拓	之	順	申	治
						○ 博士(農学)	加	藤	拓	之	之	之	之	辻	子	常	司
特論科目	DS41502	植物生産化学後期特論	2	1前	選必	○ 博士(農学)	樋	口	恭	子	子	子	子	辻	子	常	司
						○ 農学博士	五十	君	靜	信	信	信	信	五十	君	靜	信
	DS41503	応用微生物学後期特論	2	1前	選必	○ 博士(獣医学)	梶	川	揚	申	申	申	申	梶	川	揚	申
						○ 博士(農学)	横	田	健	治	治	治	治	横	田	健	治
	DS41504	食料資源理化学後期特論	2	1前	選必	○ 博士(農芸化学)	辻	井	良	政	政	政	政	辻	井	良	政
						○ 博士(農芸化学)	野	口	智	弘	弘	弘	弘	野	口	智	弘
	DS41505	生物有機化学後期特論	2	1前	選必	○ 農学博士	村	田	容	常	常	常	常	村	田	容	常
						○ 博士(農学)	須	惠	雅	之	之	之	之	須	惠	雅	之
	DS41506	栄養・生化学後期特論	2	1前	選必	○ 博士(薬学)	井	上	順	教	授	授	授	井	上	順	教
						○ 博士(農芸化学)	山	本	祐	司	司	司	司	山	本	祐	司
研究指導科目	DS41101 DS41102 DS41103	特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	4 4 4	1通 2通 3通	必 必 必	○ 農学博士	五十	君	靜	信	信	信	信	五十	君	靜	信
						○ 農学博士	犬	伏	和	之	之	之	之	犬	伏	和	之
						○ 博士(薬学)	井	上	揚	申	申	申	申	井	上	揚	申
	DS41104 DS41105	特別研究指導Ⅳ 特別研究指導Ⅴ	4 4	1通 2通	選必	○ 博士(獣医学)	梶	川	梶	川	川	川	川	梶	川	梶	川
						○ 博士(農学)	横	田	健	治	治	治	治	横	田	健	治
	DS41106 DS41107	特別研究指導Ⅵ 特別研究指導Ⅶ	4 4	1通 2通	選必	○ 博士(農芸化学)	辻	井	須	恵	恵	恵	恵	辻	井	須	恵
						○ 博士(農芸化学)	野	口	口	島	島	島	島	野	口	口	島
	DS41108 DS41109	特別研究指導Ⅷ 特別研究指導Ⅸ	4 4	1通 2通	選必	○ 博士(農芸化学)	樋	村	島	田	田	田	田	樋	村	島	田
						○ 博士(農芸化学)	松	田	容	祐	祐	祐	祐	松	田	容	祐
	DS41110 DS41111	特別研究指導Ⅹ 特別研究指導Ⅺ	4 4	1通 2通	選必	○ 農学博士	山	本	祐	司	司	司	司	山	本	祐	司
						○ 博士(農芸化学)	横	田	健	治	治	治	治	横	田	健	治

応用生物科学研究科 酿造学専攻

博士前期課程

教育研究上の目的

必修の基礎科目として配置する「研究倫理」および「プレゼンテーション法」により研究者や技術者として必要な倫理および能力を身に付ける。「醸造学概論」および「応用微生物学特講」において醸造学専攻の研究分野に関する基礎的な内容を学ぶ。さらに特論科目を履修し、該当分野の造詣を深めると同時に英語論文を教材として用いることにより英語の読解力を養う。これらの科目と有機的なつながりを持ちながら研究科目を履修することにより、研究能力および問題解決力を修得させることを教育研究上の目的とする。

養成する人材像

醸造学専攻博士前期課程はわが国独自の醸造技術や発酵食品の科学的探求および次世代の微生物利用産業の発展に寄与するため、醸造に関わる微生物の分類、生態、構造、機能、遺伝、育種とその応用、醸造物・発酵食品の製造技術、解析、開発、醸造・食品産業における環境保全対策について取り扱う。本専攻では、これらにおける高度な知識と技術、研究能力を修得し、高度な問題解決力を身に付けた人材を養成する。

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

醸造学専攻博士前期課程は、基礎科学知識に精通し、醸造に関わる微生物の分類、生態、構造、機能、遺伝、育種とその応用、醸造物・発酵食品の製造技術、解析、開発、醸造・食品産業における環境保全対策などに関する研究能力を有する人材ならびに高度な発酵技術を有し醸造業をはじめとする微生物利用産業の発展を支える研究者や高度専門職業人を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し修士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に修士の学位を授与する。

- ① 醸造学を基盤とし、醸造微生物学、微生物工学、酒類生産科学、発酵食品化学、調味食品科学、又は醸造環境科学などの専門分野における確かな知識と技術を有している。
- ② 微生物学、食品科学または生物工学を基盤とした研究能力を有している。
- ③ 論文の執筆や口頭発表を行う能力、さらに多様な発信力を有している。
- ④ 科学者としての倫理を理解し、問題設定および解決能力を備えている。

履修方法

必修科目 24 単位、選択必修科目 4 単位（特論科目の中から主たる研究領域を選択）、選択科目 2 単位以上の合計 30 単位を修得すること。

博士前期課程

記号・略称は p.26、研究科共通科目は p.27 を参照してください。

科目区分	科目コード	科 目 名	単位	配 当 年 次	必 修 選 択	教職	担 当 教 員					
専 攻 科 目 基 础 科 目	MS42201	研 究 倫 理	2	1 前	必		◎ 博士（農芸化学）石川 森夫 教授	◎ 博士（農芸化学）大西 章博 教授	◎ 博士（農芸化学）數岡 孝幸 教授	◎ 博士（農芸化学）門倉 利守 教授	◎ 博士（農芸化学）徳岡 昌文 教授	◎ 博士（農芸化学）徳田 宏晴 教授
							◎ 博士（農芸化学）中山 俊一 教授	◎ 博士（農芸化学）藤本 尚志 教授	◎ 博士（農芸化学）前橋 健二 教授	◎ 博士（農芸化学）吉川 潤二 教授	◎ 博士（農芸化学）富澤 元博 教授	◎ 博士（農芸化学）富澤 元博 教授
							◎ 博士（農芸化学）富澤 元博 教授					
							◎ 博士（農芸化学）富澤 元博 教授					
							◎ 博士（農芸化学）富澤 元博 教授					
							◎ 博士（農芸化学）富澤 元博 教授					
							◎ 博士（農芸化学）富澤 元博 教授					
							◎ 博士（農芸化学）富澤 元博 教授					
							◎ 博士（農芸化学）富澤 元博 教授					
							◎ 博士（農芸化学）富澤 元博 教授					

科目区分		科目コード	科 目 名	単位	配当年次	必修選択	教職	担当教員								
基礎科目	専攻科目	MS42202	醸造学概論	2	1前	必	必	○ 博士(農芸化学)	石門	川倉	森利	夫守	晴志	二郎	教授	
								○ 博士(醸造学)	徳	田本	宏尚	健	志二	齊太	教授	
								○ 博士(生物工学)	藤	橋	前進	藤	二	康	教授	
								○ 博士(工学)	前	渡	邊	邊	志二	太	教授	
								○ 博士(農芸化学)	藤	邊	康	太	太	助教	准教授	
								○ 博士(醸造学)	渡	康	太	太	助教	助教	助教	
	特論科目	MS42203	応用微生物学特講	2	1後	必	必	○ 博士(生物工学)	大	西岡	岡	章孝	幸文	一潤	博	教授
								○ 博士(工学)	數	岡	山	昌	一	潤	幸	教授
								○ 博士(農学)	徳	山	川	俊	潤	弘	文	教授
								○ 博士(農学)	中	木	木	敏	弘	人	幸	教授
								○ 博士(農学)	吉	間	渡	裕	人	太	太	教授
								○ 博士(理学)	鈴	邊	康	太	太	太	助教	准教授
特論科目	専攻科目	MS42204	プレゼンテーション法	2	2前	必		○ 博士(農芸化学)	石	川	森	夫	博	幸	守	教授
								○ 博士(生物工学)	大	西岡	倉	章	幸	文	晴	教授
								○ 博士(工学)	數	岡	岡	孝	昌	一	志	教授
								○ 博士(醸造学)	門	倉	田	利	昌	潤	二	教授
								○ 博士(農学)	徳	岡	山	俊	宏	尚	郎	教授
								○ 博士(生物工学)	中	木	木	敏	尚	健	二	教授
								○ 博士(農学)	藤	本	橋	鈴	尚	健	志	教授
								○ 博士(農芸化学)	前	川	藤	吉	進	潤	一	教授
								○ 博士(農学)	吉	藤	木	進	弘	人	潤	教授
								○ 博士(醸造学)	鈴	木	間	裕	人	太	太	教授
								○ 博士(理学)	本	渡	邊	太	太	太	助教	准教授
								○ 博士(農学)	渡	康	太	太	太	太	助教	助教
								○ 博士(農芸化学)	門	倉	利	守	一	志	守	教授
								○ 博士(農学)	中	山	山	俊	幸	一	幸	教授
								○ 博士(工学)	數	岡	岡	孝	幸	潤	一	教授
								○ 博士(生物工学)	徳	田	田	宏	晴	弘	人	教授
								○ 博士(農学)	中	山	山	裕	人	太	太	准教授
								○ 博士(農芸化学)	藤	木	木	昌	文	太	太	教授
								○ 博士(農学)	進	藤	木	太	太	太	太	准教授
								○ 博士(醸造学)	吉	藤	木	太	太	太	太	教授
								○ 博士(理学)	鈴	木	木	太	太	太	太	准教授
								○ 博士(農芸化学)	前	川	藤	太	太	太	太	教授
								○ 博士(農学)	橋	木	木	太	太	太	太	教授
								○ 博士(農芸化学)	前	川	藤	太	太	太	太	教授
								○ 博士(農芸化学)	吉	川	木	太	太	太	太	教授
								○ 博士(生物工学)	藤	木	木	太	太	太	太	准教授
								○ 博士(工学)	藤	木	木	太	太	太	太	教授
								○ 博士(農芸化学)	大	西	藤	太	太	太	太	教授
								○ 博士(農芸化学)	藤	木	木	太	太	太	太	教授

科目区分	科目コード	科 目 名	単位	配当年次	必修選択	教職	担 当 教 員						
研究科目	MS42101	醸造学特別演習I	2	1前	必	必	○ 博士(農芸化学)	石川	森	夫	教授		
	MS42102	醸造学特別演習II	2	1後	必	必	○ 博士(生物工学)	大西	章	博	教授		
	MS42103	醸造学特別演習III	2	2前	必	必	○ 博士(工学)	數岡	孝	幸	教授		
	MS42104	醸造学特別演習IV	2	2後	必	必	○ 博士(醸造学)	門倉	利昌	守文	教授		
	MS42105	醸造学特別実験I	2	1前	必	必	○ 博士(農学)	徳岡	昌宏	晴一	教授		
	MS42106	醸造学特別実験II	2	1後	必	必	○ 博士(生物工学)	徳田	宏俊	志二	教授		
	MS42107	醸造学特別実験III	2	2前	必	必	○ 博士(農学)	中山	尚	潤	教授		
	MS42108	醸造学特別実験IV	2	2後	必	必	○ 博士(工学)	藤本	橋	齊	准教授		
							○ 博士(農芸化学)	前川	吉藤	人	准教授		
							○ 博士(農学)	吉進	藤	裕	准教授		
							○ 博士(理学)	鈴木	敏	弘	准教授		
							○ 博士(農学)	本間	裕	人	准教授		

博士後期課程

教育研究上の目的

研究科共通科目と専攻基礎科目の履修により研究者としてキャリア形成していくための基礎を身に付ける。さらに特論科目を履修し、該当分野の造詣を深める。これらの科目と有機的なつながりを持ちながら研究指導科目を展開することにより、専門分野における創造的な研究能力と問題設定および解決にむけた指導的能力を修得させることを教育研究上の目的とする。

養成する人材像

醸造学専攻博士後期課程はわが国独自の醸造技術や発酵食品の科学的探求および次世代の微生物利用産業の発展に寄与するため、醸造に関わる微生物の分類、生態、構造、機能、遺伝、育種とその応用、醸造物・発酵食品の製造技術、解析、開発、醸造・食品産業における環境保全対策について取り扱う。本専攻では、これらにおける高度な知識と技術、創造的な研究能力と問題設定および解決にむけた指導的能力を修得した人材を養成する。

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

醸造学専攻博士後期課程は、基礎科学知識に精通し、醸造に関わる微生物の分類、生態、構造、機能、遺伝、育種とその応用、醸造物・発酵食品の製造技術、解析、開発、醸造・食品産業における環境保全対策など学問分野において自立した研究活動ならびに指導を行うことのできる研究者を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し博士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に博士の学位を授与する。

- ① 醸造生物学、微生物工学、酒類生産科学、発酵食品化学、調味食品科学、又は醸造環境科学などの専門分野において高度な専門知識と創造的な研究能力を有している。
- ② 専門分野において問題設定および解決にむけた指導的能力を備えている。
- ③ 科学者としての倫理を理解し、その専門性に基づいて社会への責任を果たそうとする意欲を有している。

履修方法

必修科目 15 単位、選択必修科目 2 単位（特論科目の中から主たる研究領域を選択）の合計 17 単位以上を修得すること。

※研究科共通科目に必修科目があるため、必ず履修すること（p.27 参照）

博士後期課程

記号・略称は p.26、研究科共通科目は p.27 を参照してください。

科目区分	科目コード	科 目 名	単位	配当年次	必修選択	担 当 教 員							
専攻科目	基礎科目	DS42201 英語によるプレゼンテーション	2	2 後	必	○ 博士（農芸化学）石川	森	夫	教授	教授	教授	教授	
						○ 博士（生物工学）大數	章	博	教授	教授	教授	教授	
						○ 博士（工学）門	孝	幸	教授	教授	教授	教授	
						○ 博士（醸造学）岡倉	利	守	教授	教授	教授	教授	
						○ 博士（農学）岡田	昌	文	教授	教授	教授	教授	
						○ 博士（生物工学）山本	宏	晴	教授	教授	教授	教授	
						○ 博士（農学）本橋	俊	一	教授	教授	教授	教授	
						○ 博士（工学）藤前	尚	志	教授	教授	教授	教授	
						○ 博士（農芸化学）藤吉	潤	二	准教授	准教授	准教授	准教授	
						○ 博士（醸造学）藤進	齐	藤	准教授	准教授	准教授	准教授	
						○ 博士（理学）木鈴	弘	敏	准教授	准教授	准教授	准教授	
						○ 博士（農学）木間	裕	人	准教授	准教授	准教授	准教授	
特論科目	DS42501 釀造微生物学後期特論	2	1 前	選必	○ 博士（醸造学）門倉	利	守	教授	教授	教授	教授	教授	
						○ 博士（農学）中山	俊	一	教授	教授	教授	教授	
	DS42502 微生物工学後期特論	2	1 前	選必	○ 博士（工学）數岡	孝	幸	教授	教授	教授	教授	教授	
						○ 博士（生物工学）田德	宏	晴	教授	教授	教授	教授	
						○ 博士（農学）本間	裕	人	准教授	准教授	准教授	准教授	
	DS42503 酒類生産科学後期特論	2	1 前	選必	○ 博士（農芸化学）岡昌	文	齊	教授	教授	教授	教授	教授	
	DS42504 発酵食品化学後期特論	2	1 前	選必	○ 博士（農芸化学）石川	森	夫	教授	教授	教授	教授	教授	
	DS42505 調味食品科学後期特論	2	1 前	選必	○ 博士（農芸化学）前橋	健	二	教授	教授	教授	教授	教授	
	DS42506 釀造環境科学後期特論	2	1 前	選必	○ 博士（生物工学）大藤	潤	一	教授	教授	教授	教授	教授	
研究指導科目	DS42101 特別研究指導 I	4	1 通	必	○ 博士（農芸化学）石川	森	夫	教授	教授	教授	教授	教授	
						○ 博士（生物工学）大數	章	博	教授	教授	教授	教授	
						○ 博士（工学）門	孝	幸	教授	教授	教授	教授	
	DS42102 特別研究指導 II		2 通	必	○ 博士（醸造学）岡倉	利	守	教授	教授	教授	教授	教授	
						○ 博士（農芸化学）岡田	昌	文	教授	教授	教授	教授	
						○ 博士（生物工学）山本	宏	晴	教授	教授	教授	教授	
	DS42103 特別研究指導 III		4	3 通	必	○ 博士（農芸化学）本橋	俊	一	教授	教授	教授	教授	
							潤	志	准教授	准教授	准教授	准教授	
							齊	弘	准教授	准教授	准教授	准教授	

応用生物科学研究科 食品安全健康学専攻

博士前期課程

教育研究上の目的

必修の専門科目として配置する「食品安全科学特論」および「食品機能科学特論」において教育研究の柱とする、「食品の安全性」と「食品の機能性」を学び、それ以外の専門科目などの履修により、各分野の造詣を深める。それにより、食品成分のリスクの意味を理解したうえで機能性を評価することができ、難度の高い問題を解決する能力を修得させることを教育研究上の目的とする。

養成する人材像

食品安全健康学専攻は、食品の安全性と食品の機能性を教育研究の柱とする。本専攻における「食品の安全性」とは、食品（成分）のリスクを科学的に評価し、リスクを的確に管理し、方法論を構築し、リスクに関する情報を正しく発信することである。また、「食品の機能性」とは、食品に関連する新規機能性成分を探索し、その機能を解明し、生体に応用することである。本専攻では、これら両分野における高度な知識と技術、研究能力を修得し、高度な問題解決力を身に付けた人材を養成する。

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

食品安全健康学専攻博士前期課程は、「食品の安全性」と「食品の機能性」の両分野において、食の安全と健康機能上の問題解決力を身につけた研究者や高度な専門職業人を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し修士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に修士の学位を授与する。

- ①「食品の安全性」について、食品（成分）のリスクの科学的評価、当該リスクの的確な管理、さらに、リスク情報の正しい発信に関する深い造詣と、広範な専門的知識を修得している。
- ②「食品の機能性」について、食品中の新規機能性成分の探索、当該機能の解明と応用に関する深い造詣と、広範な専門的知識を修得している。
- ③前二項に関する専門的知識・研究能力・倫理性を持って修士論文を作成することを通じて、難度の高い問題を解決し、その結果を社会に対して的確に発信する能力を修得している。

履修方法

必修科目 26 単位、選択必修科目 2 単位（特論科目の中から主たる研究領域を選択）、選択科目 2 単位以上の合計 30 単位を修得すること。

博士前期課程

記号・略称は p.26、研究科共通科目は p.27 を参照してください。

科目区分	科目コード	科目名	単位	配当年次	必修選択	教職	担当教員
専攻科目 基礎科目	MS43201	英語論文講読	2	1 前	必	○ 博士（農芸化学）	阿久澤 さゆり 教授
						○ 博士（農学）	阿 部 尚樹 教授
						○ 博士（農学）	飯 嶋 益 巳 教授
						○ 博士（農学）	岩 楓 健 教授
						○ 農学博士	上 原 万里子 教授
						○ 博士（醸造学）	遠 藤 明仁 教授
						○ 博士（農学）	大 石 祐 一 教授
						○ 博士（薬学）	小野瀬 淳 一 教授
						○ 博士（医学）	高 橋 信 之 教授
						○ 博士（農学）	前 川 竜 也 教授
						○ 博士（医学）	美谷島 克 宏 教授
						○ 博士（医学）	煙 山 紀 子 准教授

科目区分		科目コード	科 目 名	単位	配当年次	必修選択	教職	担当教員					
基礎科目		MS43202	オ ミ ク ス	2	1 前	必	必	○ 博士(農学) 阿久澤 さゆり 農学博士 加藤 久典	田 村 倫 子	准教授 非常勤講師	准教授	准教授	准教授
		MS43203	研 究 倫 理	2	1 後	必		○ 博士(農芸化学) 阿久澤 さゆり ○ 博士(農学) 阿部 尚樹 ○ 農学博士 上原 万里子 ○ 博士(醸造学) 遠藤 明仁 ○ 博士(農学) 大石 祐一 ○ 博士(医学) 高橋 信也 ○ 博士(農学) 前川 竜也 ○ 博士(医学) 美谷島 克宏 ○ 博士(医学) 煙山 紀子	阿久澤 さゆり 阿部 尚樹 上原 万里子 遠藤 明仁 大石 祐一 高橋 信也 前川 竜也 美谷島 克宏 煙山 紀子	准教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 准教授	教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 准教授		
		MS43204	プレゼンテーション法	2	2 前	必		○ 博士(農学) 飯嶋 益巳 ○ 博士(薬学) 小野瀬 淳一 ○ 博士(農学) 前川 竜也 ○ 博士(農芸化学) 井上 博文 ○ 博士(医学) 煙山 紀子 ○ 博士(食品栄養学) 菅谷 紘一 ○ 博士(農学) 田村 倫子 ○ 博士(食品栄養学) 山根 拓実	飯嶋 益巳 小野瀬 淳一 前川 竜也 井上 博文 煙山 紀子 菅谷 紘一 田村 倫子 山根 拓実	教授 教授 教授 准教授 准教授 准教授 准教授 准教授 准教授	教授 教授 教授 准教授 准教授 准教授 准教授 准教授 准教授		
		MS43301	フードモレキュラーバイオロジー	2	1 前	選	選	○ 博士(農学) 岩槻 健 ○ 農学博士 上原 万里子 ○ 博士(農学) 大石 祐一 ○ 博士(医学) 高橋 信也 ○ 博士(農芸化学) 井上 博文 ○ 博士(医学) 煙山 紀子 ○ 博士(食品栄養学) 山根 拓実	岩槻 健 上原 万里子 大石 祐一 高橋 信也 井上 博文 煙山 紀子 山根 拓実	教授 教授 教授 教授 准教授 准教授 准教授 准教授	教授 教授 教授 教授 准教授 准教授 准教授 准教授		
		MS43302	フードバイオケミストリー	2	1 後	選	選	○ 博士(農芸化学) 阿久澤 さゆり ○ 博士(農学) 阿部 尚樹 ○ 博士(農学) 飯嶋 益巳 ○ 博士(薬学) 小野瀬 淳一 ○ 博士(農学) 前川 竜也 ○ 博士(医学) 美谷島 克宏 ○ 博士(食品栄養学) 菅谷 紘一	阿久澤 さゆり 阿部 尚樹 飯嶋 益巳 小野瀬 淳一 前川 竜也 美谷島 克宏 菅谷 紘一	教授 教授 教授 教授 教授 教授 准教授	教授 教授 教授 教授 教授 教授 准教授		
	専攻科目	MS43401	食品安全科学特論	1	1 後	必	必	○ 博士(農芸化学) 阿久澤 さゆり ○ 博士(農学) 飯嶋 益巳 ○ 博士(醸造学) 遠藤 明仁 ○ 博士(農学) 前川 竜也 ○ 博士(医学) 美谷島 克宏 ○ 博士(医学) 煙山 紀子	阿久澤 さゆり 飯嶋 益巳 遠藤 明仁 前川 竜也 美谷島 克宏 煙山 紀子	教授 教授 教授 教授 教授 准教授	教授 教授 教授 教授 教授 准教授		
		MS43501	生体分析科学特論	2	1 後	選必	選	○ 博士(農学) 飯嶋 益巳 ○ 博士(醸造学) 遠藤 明仁	飯嶋 益巳 遠藤 明仁	教授 教授	教授 教授		
		MS43502	リスク評価学特論	2	1 後	選必		○ 博士(農学) 前川 竜也 ○ 博士(医学) 美谷島 克宏 ○ 博士(医学) 煙山 紀子	前川 竜也 美谷島 克宏 煙山 紀子	教授 教授 准教授	教授 教授 准教授		
		MS43503	食品開発学特論	2	1 後	選必	選	○ 博士(農芸化学) 阿久澤 さゆり ○ 博士(農学) 田村 倫子	阿久澤 さゆり 田村 倫子	教授 准教授	教授 准教授		

科目区分		科目コード	科 目 名	単位	配当年次	必修選択	教職	担当教員							
専攻科目	特論科目	MS43402	食品機能科学特論	1	1後	必	必	○ 博士(農学) 阿部 尚樹 教授 ○ 博士(農学) 岩槻 健 教授 ○ 農学博士 上原 万里子 教授 ○ 博士(農学) 大石 祐一 教授 ○ 博士(薬学) 小野瀬 淳一 教授 ○ 博士(医学) 高橋 信之 教授 ○ 博士(食品栄養学) 菅谷 紘一 准教授							
		MS43504	生理活性物質学特論	2	1後	選必	選	○ 博士(農学) 阿部 尚樹 教授 ○ 博士(薬学) 小野瀬 淳一 教授 ○ 博士(食品栄養学) 菅谷 紘一 准教授							
		MS43505	生理機能学特論	2	1後	選必	選	○ 農学博士 上原 万里子 教授 ○ 博士(医学) 高橋 信之 教授 ○ 博士(農芸化学) 井上 博文 准教授							
		MS43506	生体環境解析学特論	2	1後	選必	選	○ 博士(農学) 岩槻 健 教授 ○ 博士(農学) 大石 祐一 教授 ○ 博士(食品栄養学) 山根 拓実 准教授							
研究科目		MS43101	食品安全健康学特別演習Ⅰ	2	1前	必	必	○ 博士(農芸化学) 阿久澤 さゆり 教授 ○ 博士(農学) 阿部 尚樹 教授 ○ 博士(農学) 飯嶋 益巳 教授 ○ 博士(農学) 岩槻 健 教授 ○ 農学博士 上原 万里子 教授 ○ 博士(醸造学) 遠藤 明仁 教授 ○ 博士(農学) 大石 祐一 教授 ○ 博士(薬学) 小野瀬 淳一 教授 ○ 博士(医学) 高橋 信之 教授 ○ 博士(農学) 前川 竜也 教授 ○ 博士(医学) 美谷島 克宏 教授 ○ 博士(農芸化学) 井上 博文 准教授 ○ 博士(医学) 煙山 紀子 准教授 ○ 博士(食品栄養学) 菅谷 紘一 准教授 ○ 博士(農学) 田村 倫子 准教授 ○ 博士(食品栄養学) 山根 拓実 准教授							
		MS43102	食品安全健康学特別演習Ⅱ	2	1後	必	必								
		MS43103	食品安全健康学特別演習Ⅲ	2	2前	必	必								
		MS43104	食品安全健康学特別演習Ⅳ	2	2後	必	必								
		MS43105	食品安全健康学特別実験Ⅰ	2	1前	必	必								
		MS43106	食品安全健康学特別実験Ⅱ	2	1後	必	必								
		MS43107	食品安全健康学特別実験Ⅲ	2	2前	必	必								
		MS43108	食品安全健康学特別実験Ⅳ	2	2後	必	必								

博士後期課程

教育研究上の目的

専攻専門科目において、教育研究の柱となる専門科目の履修により、各専門領域の造詣を深めさせる。それにより、食品成分のリスクの意味を理解したり、機能性を評価することができる、グローバルで、より高度な知識と創造的な研究能力を修得し、問題設定・解決能力および問題解決に向けてのリーダーシップを備えさせることを教育研究上の目的とする。

養成する人材像

食品安全健康学専攻は、食品の安全性と食品の機能性を教育研究の柱とする。本専攻における「食品の安全性」とは、食品（成分）のリスクを科学的に評価し、リスクを的確に管理し、方法論を構築し、リスクに関する情報を正しく発信することである。また、「食品の機能性」とは、食品に関連する新規機能性成

分を探索し、その機能を解明し、生体に応用することである。本専攻では、これら分野における課題提案力、高度な知識と技術、研究能力を修得し、独立した研究者・教育者・行政官などとしての素養を身に付けた国際的に活躍する人材を養成する。

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

食品安全健康学専攻博士後期課程は、「食品の安全性」と「食品の機能性」の分野において、独創的な問題解決力など、独立した研究者としての素養を身に付けた人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し博士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に博士の学位を授与する。

- ①「食品の安全性」および「食品の機能性」の双方に関する深い専門知識と最先端の研究技術を修得し、新たな研究手法を開発する能力を有している。
- ②前項に関する高度な専門的知識・研究能力に加え、倫理性を持って博士論文を作成することを通じて、新たな難度の高い課題を発見し、その課題に対し独創的な手法等により解決し、その結果を国際社会に對して的確に発信する能力を修得している。
- ③独立した研究者・教育者・行政官などとして、研究・教育・施策などの立案から実行に至る全過程を遂行し、将来、それぞれの分野で高い評価を得ることができる能力を有している。

履修方法

必修科目 15 単位、選択必修科目 2 単位（特論科目の中から主たる研究領域を選択）の合計 17 単位以上を修得すること。

※研究科共通科目に必修科目があるため、必ず履修すること（p.27 参照）

博士後期課程

記号・略称は p.26、研究科共通科目は p.27 を参照してください。

科目区分	科目コード	科 目 名	単位	配当年次	必修選択	担 当 教 員					
専攻科目	基礎科目	DS43201 英語によるプレゼンテーション	2	2 後	必	○ 博士（農芸化学）阿久澤 さゆり	教授	○ 博士（農芸学）阿 部 尚 樹	教授	○ 博士（農芸学）飯 嶋 益 巳	教授
						○ 博士（農芸学）岩 楓 健	教授	○ 農学博士 上 原 万里子	教授	○ 博士（醸造学）遠 藤 明 仁	教授
						○ 博士（農芸学）大 石 祐 一	教授	○ 博士（薬学）小野瀬 淳 一	教授	○ 博士（医学）高 橋 信 之	教授
						○ 博士（農芸学）前 川 竜 也	教授	○ 博士（医学）美谷島 克 宏	教授	○ 博士（医学）煙 山 紀 子	准教授
						○ 博士（農芸学）飯 嶋 益 巳	教授	○ 博士（醸造学）遠 藤 明 仁	教授	○ 博士（農芸学）前 川 竜 也	教授
						○ 博士（医学）美谷島 克 宏	教授	○ 博士（医学）煙 山 紀 子	准教授	○ 博士（医学）前 川 竜 也	教授
						○ 博士（農芸学）阿久澤 さゆり	教授	○ 博士（農芸学）田 村 倫 子	准教授	○ 博士（農芸学）阿 部 尚 樹	教授
						○ 博士（農芸学）小野瀬 淳 一	教授	○ 博士（薬学）小野瀬 淳 一	教授	○ 博士（食品栄養学）菅 谷 紘 一	准教授
						○ 博士（医学）菅 谷 紘 一	准教授	○ 博士（農芸学）阿 部 尚 樹	教授	○ 博士（農芸学）小野瀬 淳 一	教授
						○ 博士（食品栄養学）菅 谷 紘 一	准教授	○ 博士（農芸学）阿 部 尚 樹	教授	○ 博士（農芸学）小野瀬 淳 一	教授
特論科目		DS43502 生体分析科学後期特論	2	1 前	選必	○ 博士（農芸学）飯 嶋 益 巳	教授	○ 博士（醸造学）遠 藤 明 仁	教授	○ 博士（農芸学）前 川 竜 也	教授
						○ 博士（医学）美谷島 克 宏	教授	○ 博士（医学）煙 山 紀 子	准教授	○ 博士（医学）前 川 竜 也	教授
						○ 博士（農芸学）前 川 竜 也	教授	○ 博士（医学）美谷島 克 宏	教授	○ 博士（医学）煙 山 紀 子	准教授
						○ 博士（医学）美谷島 克 宏	教授	○ 博士（医学）煙 山 紀 子	准教授	○ 博士（農芸学）前 川 竜 也	教授
						○ 博士（医学）煙 山 紀 子	准教授	○ 博士（農芸学）田 村 倫 子	准教授	○ 博士（農芸学）前 川 竜 也	教授

科目区分		科目コード	科 目 名	単位	配当年次	必修選択	担 当 教 員					
専攻科目	特論	DS43506	生理機能学後期特論	2	1 前	選必	<input checked="" type="radio"/> 農学博士	上原	万里子	教授		
							<input checked="" type="radio"/> 博士(医学)	高橋	信之	教授		
		DS43507	生体環境解析学後期特論	2	1 前	選必	<input checked="" type="radio"/> 博士(農芸化) <input checked="" type="radio"/> 博士(農芸化)	岩楓	健一	教授		
							<input checked="" type="radio"/> 博士(農芸化)	大石	祐実	教授		
							<input checked="" type="radio"/> 博士(農芸化)	山根	拓実	准教授		
研究指導科目		DS43101	特別研究指導Ⅰ	4	1 通	必 必 必	<input checked="" type="radio"/> 博士(農芸化)	阿久澤	さゆり	教授		
		DS43102	特別研究指導Ⅱ	4	2 通		<input checked="" type="radio"/> 博士(農芸化)	阿部	樹益	教授		
		DS43103	特別研究指導Ⅲ	4	3 通		<input checked="" type="radio"/> 博士(農芸化)	飯嶋	巳健	教授		
							<input checked="" type="radio"/> 農学博士	岩上	万里子	教授		
							<input checked="" type="radio"/> 博士(農芸化)	遠藤	明仁	教授		
							<input checked="" type="radio"/> 博士(農芸化)	大石	祐一	教授		
							<input checked="" type="radio"/> 博士(農芸化)	小野瀬	淳也	教授		
							<input checked="" type="radio"/> 博士(医学)	高橋	信一	教授		
							<input checked="" type="radio"/> 博士(農芸化)	前川	竜也	教授		
							<input checked="" type="radio"/> 博士(医学)	美谷島	宏文	教授		
							<input checked="" type="radio"/> 博士(農芸化)	井上	子	准教授		
							<input checked="" type="radio"/> 博士(医学)	煙山谷	紀紘	准教授		
							<input checked="" type="radio"/> 博士(農芸化)	菅原	一子	准教授		
							<input checked="" type="radio"/> 博士(農芸化)	田村	倫拓	准教授		
							<input checked="" type="radio"/> 博士(農芸化)	山根	実	准教授		

応用生物科学研究科 食品栄養学専攻

博士前期課程

教育研究上の目的

食を基盤としたヒトの生涯にわたる健康の維持・増進および疾病の予防・改善にかかる食と栄養の専門的知識・技術と研究能力を修得し、問題を論理的に解決できる人材の育成を教育研究上の目的とする。

養成する人材像

食品栄養学専攻は、ヒトの生涯にわたる健康の維持・増進および疾病の予防・改善に向けた食の機能性の利用や、栄養管理などの専門的な研究を行い、さらに食品学および栄養学領域において、専門的知識・技術と研究能力を持った研究・行政・教育・医療分野などで指導的立場を担える専門家となる人材を養成する。

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

ヒトの健康保持・増進および疾病予防・改善に向けた食品学および栄養学領域を統合した食品栄養学に関連する広範かつ確かな学識を獲得し、高度な専門職業人として食品栄養学周辺領域の人とも協同し社会で活躍できる人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し修士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に修士の学位を授与する。

- ① 食品栄養学の高度で広範な専門的基礎知識や技術、研究手法を修得している。
- ② 食品栄養学における高度専門職業人として活躍する際に求められる情報収集力、観察・分析力と論理的思考力、さらに、判断のプロセスや結果を説明する情報発信のためのコミュニケーション能力とプレゼンテーション能力を有している。
- ③ 食品栄養学の研究に求められる高度な専門的研究手法を用いた優れた課題発見・分析力、さらには、修士論文作成における研究遂行力を有している。

履修方法

必修科目 22 単位、選択必修科目 2 単位（特論科目の中から主たる研究領域を選択）、選択科目 6 単位以上の合計 30 単位を修得すること。

※研究科共通科目に必修科目がある場合、必ず履修すること（p.27 参照）

博士前期課程

記号・略称は p.26、研究科共通科目は p.27 を参照してください。

科目区分	科目コード	科 目 名	単位	配当年次	必修選択	教職	担 当 教 員				
専攻基礎科目	MS44201	研 究 倫 理	2	1前	必		◎ 博士（農芸化学） 勝間田 真一 ◎ 博士（スポーツ科学） 勝亦陽一 ◎ 博士（農芸化学） 鈴野弘子 ◎ 博士（農学） 高橋公咲 ◎ 博士（保健学） 多田由紀 ◎ 博士（農学） 服部一夫 ◎ 博士（医学） 日田安寿美 ◎ 博士（医学） 福山直人 ◎ 博士（精神医学） 松崎広志 ○ 博士（学術） 齊藤千佳 博士（農芸化学） 富澤元博	教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 准教授 教授			
	MS44301	ニュートリゲノミクス	2	1前	選	選	農学博士 加藤久典				非常勤講師
	MS44303	栄 養 統 計 学	2	1後	選		博士（保健学） 村山洋史				非常勤講師

科目区分		科目コード	科 目 名	単位	配当年次	必修選択	教職	担当教員					
基礎科目		MS44304	論文英語	2	1後	選		Schultz Jeffrey 非常勤講師					
		MS44305	プレゼンテーション法	2	2前	選		○ 博士(農芸化学) 勝間田 真一 ○ 博士(スポーツ科学) 勝亦陽弘 ○ 博士(農芸化学) 野鈴弘子 ○ 博士(農芸化学) 高橋公由 ○ 博士(保健学) 多田一 ○ 博士(農芸化学) 田部安寿 ○ 博士(医学) 日山直美 ○ 博士(医学) 福山人志 ○ 博士(生物環境科学) 松崎志子 ○ 博士(食品栄養学) 秋田代 ○ 博士(学術) 池藤佳人 ○ 博士(学術) 齊藤千宣 ○ 博士(栄養学) 若菜明	教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 准教授 准教授 准教授 准教授				
		MS44401	食品栄養学特論	2	1前	必	必	○ 博士(農芸化学) 鈴野弘子 ○ 博士(農芸化学) 高橋公一 ○ 博士(農芸化学) 服部聰子 ○ 博士(食品栄養学) 秋田代佳 ○ 博士(学術) 池藤千宣 ○ 博士(学術) 齊藤准教授	教授 教授 教授 准教授 准教授 准教授				
		MS44501	食品生化学特論	2	1後	選必	選	○ 博士(農芸化学) 服部一夫	教授				
		MS44502	フードシステム管理学特論	2	1後	選必	選	○ 博士(農芸化学) 高橋公一 ○ 博士(学術) 齊藤千佳	教授 准教授				
		MS44503	調理科学特論	2	1後	選必	選	○ 博士(農芸化学) 鈴野弘子 ○ 博士(食品栄養学) 秋田聰子 ○ 博士(学術) 池田子代	教授 准教授 准教授				
		MS44504	食品機能利用学特論	2	1後	選必	選	○ 博士(農芸化学) 鈴野弘子 ○ 博士(農芸化学) 高橋公一 ○ 博士(農芸化学) 服部聰子 ○ 博士(食品栄養学) 秋田代佳 ○ 博士(学術) 池藤千宣 ○ 博士(学術) 齊藤准教授	教授 教授 教授 准教授 准教授 准教授				
		MS44402	人間栄養学特論	2	1前	必	必	○ 博士(農芸化学) 勝間田 真一 ○ 博士(スポーツ科学) 勝亦陽弘 ○ 博士(保健学) 多田紀子 ○ 博士(医学) 日田安寿 ○ 博士(医学) 福山直美 ○ 博士(生物環境科学) 松崎志人 ○ 博士(栄養学) 若菜明	教授 教授 教授 教授 教授 教授 准教授				
		MS44505	栄養生理学特論	2	1後	選必	選	○ 博士(農芸化学) 勝間田 真一 ○ 博士(生物環境科学) 松崎広志	教授 教授				

科目区分		科目コード	科 目 名	単位	配当年次	必修選択	教職	担当教員						
専攻科目	特論科目	MS44506	保健栄養学特論	2	1後	選必	選	◎ 博士(保健学) ◎ 博士(医学) ☆ 博士(医学) ☆ 博士(医学)	勝亦陽一 多田由紀 日田安寿美 岩崎基典 藤原佳典	教授 教授 教授 客員教授 客員教授				
		MS44507	臨床栄養学特論	2	1後	選必	選	◎ 博士(医学) ○ 博士(栄養学)	福山直人 若菜宣明	教授 准教授				
		MS44508	栄養機能学特論	2	1後	選必	選	◎ 博士(農芸化学) ◎ 博士(保健学) ◎ 博士(医学) ○ 博士(栄養学)	勝間田真一 勝亦陽一 多田由紀 日田安寿美 若菜宣明	教授 教授 教授 教授 准教授				
研究科目		MS44101	食品栄養学特別演習I	2	1前	必	必	◎ 博士(農芸化学) ○ 博士(保健学) ○ 博士(農芸化学) ○ 博士(農学) ○ 博士(保健学) ○ 博士(農学) ○ 博士(医学) ○ 博士(医学) ○ 博士(医学)	勝間田真一 勝亦陽一 鈴野弘子 高橋公咲 多田由紀 服部一夫 日田安寿美 福山直広 松崎志基 岩崎基典 藤原佳子 秋山聰子 池田代佳 齊藤千佳 若菜宣明	教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 客員教授 客員教授 准教授 准教授 准教授 准教授				
		MS44102	食品栄養学特別演習II	2	1後	必	必							
		MS44103	食品栄養学特別演習III	2	2前	必	必							
		MS44104	食品栄養学特別演習IV	2	2後	必	必							
		MS44105	食品栄養学特別実験I	2	1前	必	必							
		MS44106	食品栄養学特別実験II	2	1後	必	必							
		MS44107	食品栄養学特別実験III	2	2前	必	必							
		MS44108	食品栄養学特別実験IV	2	2後	必	必							

博士後期課程

教育研究上の目的

食品学や栄養学などの専門領域における高度な知識と創造的な研究能力を修得し、問題設定・解決能力および問題解決に向けてのリーダーシップを備えた人材の育成を教育研究上の目的とする。

養成する人材像

食品栄養学専攻は、食品の開発や安全性確保、医療における食事療法などの専門的な研究を行い、さらに食品学および栄養学領域において、豊富な専門的知識・技術と研究能力を有し、研究・産業発展などで指導的立場を担える高度な専門家を養成する。

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

ヒトの健康保持・増進および疾病予防・改善に向けた食品学および栄養学領域を統合した食品栄養学に関連する確固たる深い専門的知識および研究能力を有し、食品栄養学周辺領域の人とも協同し、問題解決に向けた指導的能力を備えた人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し博士論文を提出す

るとともに、以下の能力を備えた学生に博士の学位を授与する。

- ① 食品栄養学の分野において、高度で深い体系的知識と分析力を有している。
- ② 科学者倫理を理解し、問題設定および課題解決に向けた指導的能力を有している。
- ③ 食品栄養学の分野における研究成果を国際的に発信できる能力を有している。

履修方法

必修科目 15 単位、選択必修科目 2 単位（特論科目の中から主たる研究領域を選択）の合計 17 単位以上を修得すること。

※研究科共通科目に必修科目があるため、必ず履修すること（p.27 参照）

博士後期課程

記号・略称は p.26、研究科共通科目は p.27 を参照してください。

科目区分	科目コード	科 目 名	単位	配当年次	必修選択	担 当 教 員						
基礎科目	DS44201	研究計画策定法	2	1 前	必	◎ 博士（農芸化学）	勝間田	真	一	教授		
						◎ 博士（スポーツ科学）	勝	亦	陽	教授		
						◎ 博士（農芸化学）	鈴	野	弘	教授		
						◎ 博士（農学）	高	橋	公	教授		
						◎ 博士（保健学）	多	田	由	教授		
						◎ 博士（農学）	服	部	一	教授		
						◎ 博士（医学）	日	田	安寿美	教授		
						◎ 博士（医学）	福	山	直人	教授		
						◎ 博士（生物機能科学）	松	崎	広志	教授		
						○ 博士（食品栄養学）	秋	山	聰子	准教授		
専攻科目	DS44501	食品生化学後期特論	2	1 前	選必	○ 博士（学術）	池	田	昌代	准教授		
						○ 博士（学術）	齊	藤	千佳	准教授		
						○ 博士（農芸化学）	鈴	野	弘子	教授		
						○ 博士（食品栄養学）	秋	山	聰子	准教授		
						○ 博士（学術）	池	田	昌代	准教授		
						○ 博士（農芸化学）	勝間田	真	一志	教授		
特論科目	DS44502	フードシステム管理学後期特論	2	1 前	選必	○ 博士（生物機能科学）	松	崎	広志	教授		
						○ 博士（保健学）	勝	亦	陽	教授		
						○ 博士（保健学）	多	田	由紀	教授		
						○ 博士（医学）	日	田	安寿美	教授		
						☆ 博士（医学）	岩	崎	基	客員教授		
						☆ 博士（医学）	藤	原	佳典	客員教授		
特論科目	DS44503	調理科学後期特論	2	1 前	選必	○ 博士（医学）	福	山	直人	教授		
						○ 博士（栄養学）	若	菜	宣明	准教授		
特論科目	DS44504	栄養生理学後期特論	2	1 前	選必	○ 博士（医学）	福	山	直人	教授		
						○ 博士（栄養学）	若	菜	宣明	准教授		
特論科目	DS44505	保健栄養学後期特論	2	1 前	選必	○ 博士（学術）	勝	亦	陽	教授		
						○ 博士（保健学）	多	田	由紀	教授		
特論科目	DS44506	臨床栄養学後期特論	2	1 前	選必	○ 博士（医学）	日	田	安寿美	教授		

科目区分	科目コード	科 目 名	単位	配当年次	必修選択	担 当 教 員										
研究指導科目	DS44101	特別研究指導Ⅰ	4	1通	必	◎ 博士(農芸化学)	勝間田	真	一	一	子	咲	紀	夫	教授	
	DS44102	特別研究指導Ⅱ	4	2通	必	◎ 博士(分子生物学)	勝	陽	一	一	子	弘	由	寿	教授	
	DS44103	特別研究指導Ⅲ	4	3通	必	◎ 博士(農芸化学)	亦野	公	安	一	一	子	鈴	田	美	教授
						◎ 博士(農学)	高橋	由	直	安	一	一	子	多	人	教授
						◎ 博士(保健学)	田部	寿	廣	寿	一	一	子	服	志	教授
						◎ 博士(農学)	田山	直	広	直	一	一	子	日	基	教授
						◎ 博士(医学)	崎	昌	佳	昌	一	一	子	福	典	教授
						◎ 博士(生物統計学)	原	聰	聰	聰	一	一	子	松	子	客員教授
						☆ 博士(医学)	山	昌	子	昌	一	一	子	岩	代	客員教授
						☆ 博士(医学)	藤	千	佳	千	一	一	子	藤	佳	准教授
						○ 博士(食品營養学)	秋	宣	昌	昌	一	一	子	池	千	准教授
						○ 博士(学術)	齊	明	子	明	一	一	子	若	代	准教授
						○ 博士(学術)	藤	宣	佳	佳	一	一	子	菜	佳	准教授
						○ 博士(栄養学)	若	明	明	明	一	一	子	宣	明	准教授